

E.S.TECH Special 4

高品質な騒音実験を可能にする半無響室

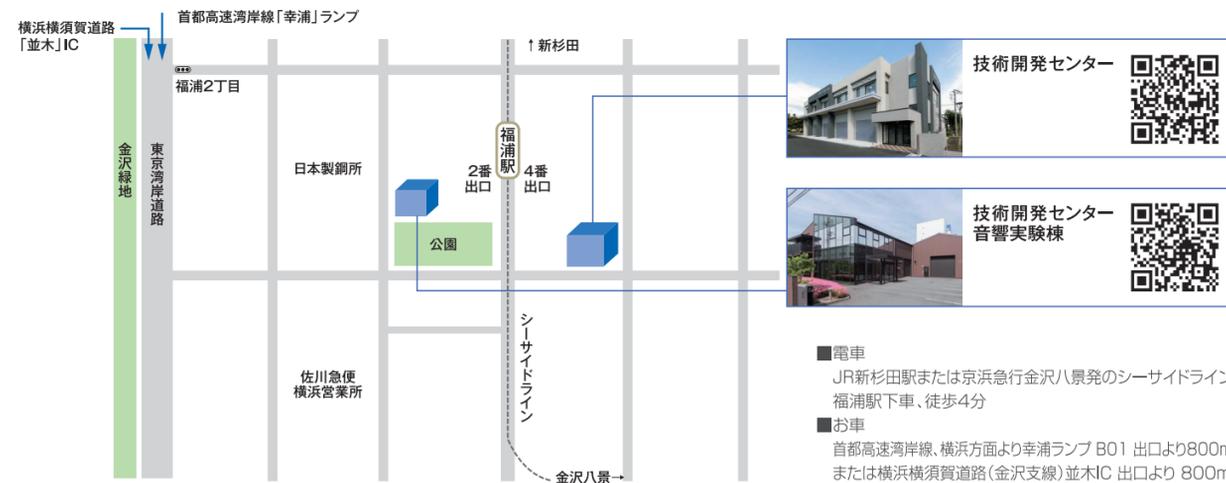
音響実験棟にはJIS規格をクリアした半無響室を設置。高度な騒音実験が可能です。

- ・幅6.5m×奥行8.5m×高さ4.4mの実験空間
- ・幅3.8m×高さ3.5mの扉から大型供試品の搬入出が可能
- ・4.5m×2.5mの大型溝付定盤を設置
- ・吸音楔長さ500mm
- ・エンジン排気設備を有し、ファイアリング実験が可能



Technology Development Center

エステック技術開発センター



技術を高め合い、新たな価値を生む。

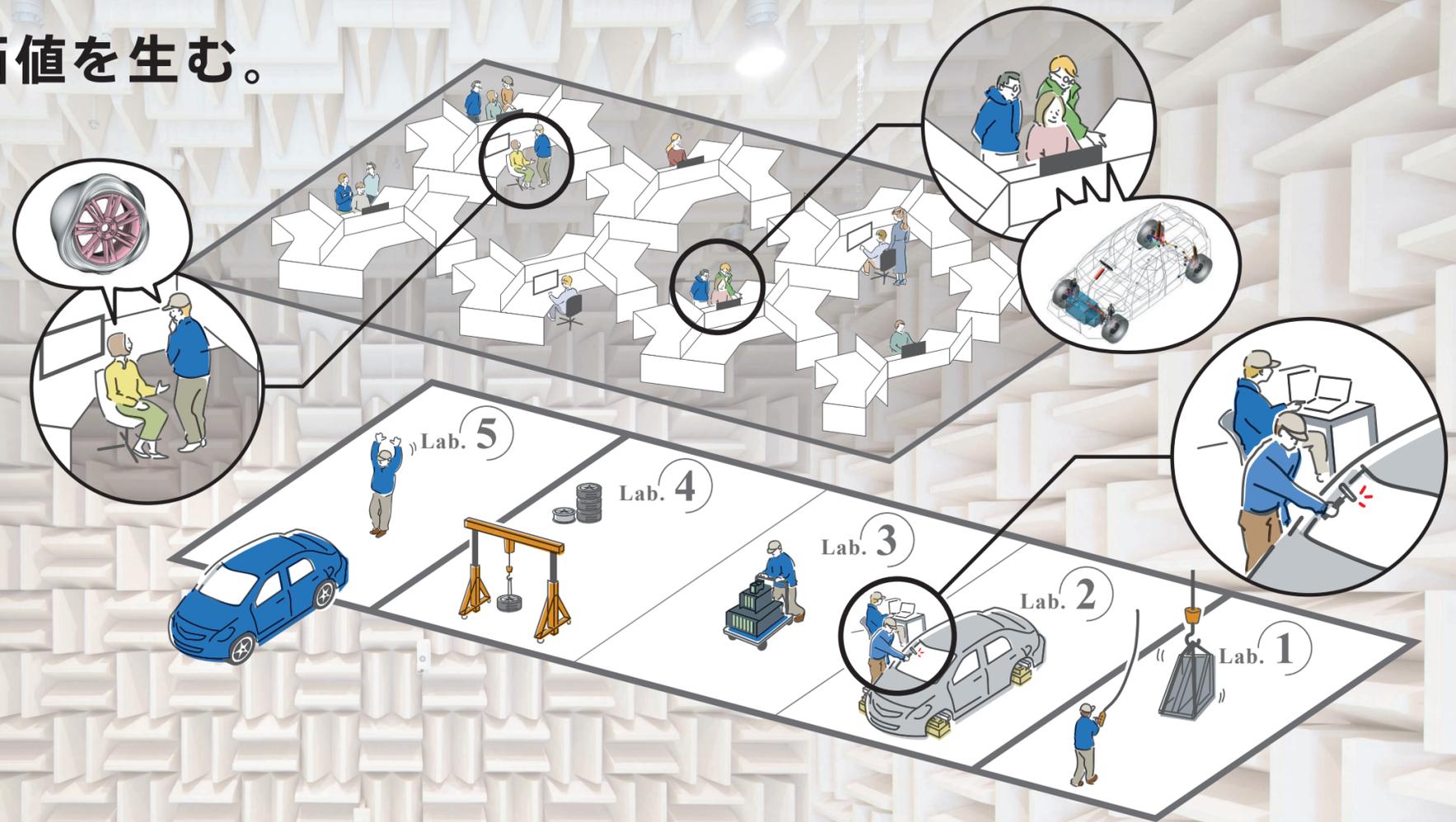
「実験 & CAE解析」

エキスパートの集合拠点

ESTECH Special 1

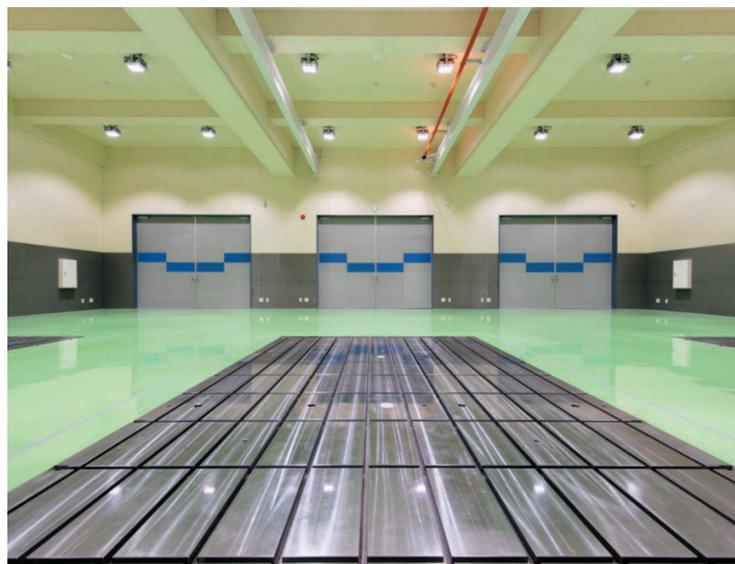
実験×CAE 一元化が生むシナジー

技術開発センターのポリシーは、お客様の設計・開発業務に貢献できる、“新たなソリューションを創造する場”であり続けること。実験とCAE解析のエキスパートが同一拠点で技術課題解決に取り組み、高度な独自CAE技術開発を推進します。



ESTECH Special 2

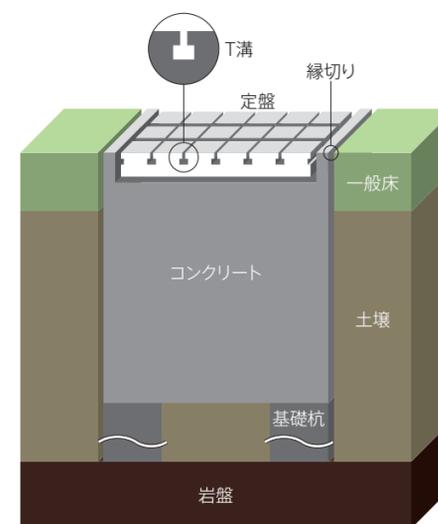
全実験室に独立基礎の大型溝付定盤を設置



Lab.1~Lab.5の全実験室に、一般床と縁切りされた独立基礎構造を有する4.5m×3mの大型溝付定盤を設置。定盤下の基礎コンクリート部は厚さ1mを有し、定盤と合わせて大質量を確保。これら独立基礎、大質量構造により、周辺からの振動伝達および周辺への振動伝達が遮断され、高品質な実験が可能です。

- ・ 壁面、天井に吸音材を設置した簡易無響室構造
- ・ 幅3.8m×高さ3.05mの大扉から大型供試品の搬入出が可能
- ・ Lab.2~4は、幅18m×奥行12m×高さ5mの大空間とし、フレキシブルな実験レイアウトが可能
- ・ Lab.1およびLab.5は、幅6m×奥行12m×高さ5mの完全個室とし、秘匿性の高い供試品へ配慮した実験が可能
- ・ Lab.5の定盤には車両整備用ピットを設置

【定盤床下断面イメージ図】



ESTECH Special 3

油圧加振システムで多様な実験を実現



Lab.5には、油圧加振システムが2セット設置されています。汎用性の高い小型加振ヘッドとオリジナルで作製する治具の組合せにより、多様な実験が可能です。

- ・ 車両タイヤ接地面からの大入力加振実験
- ・ ゴム部品等の動特性測定実験
- ・ 車体ヒステリシス特性を測定するための静的変形実験 など